

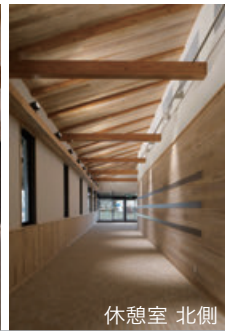
道の駅石鳥谷トイレ休憩施設が完成しました。



南側外観



休憩室 南側

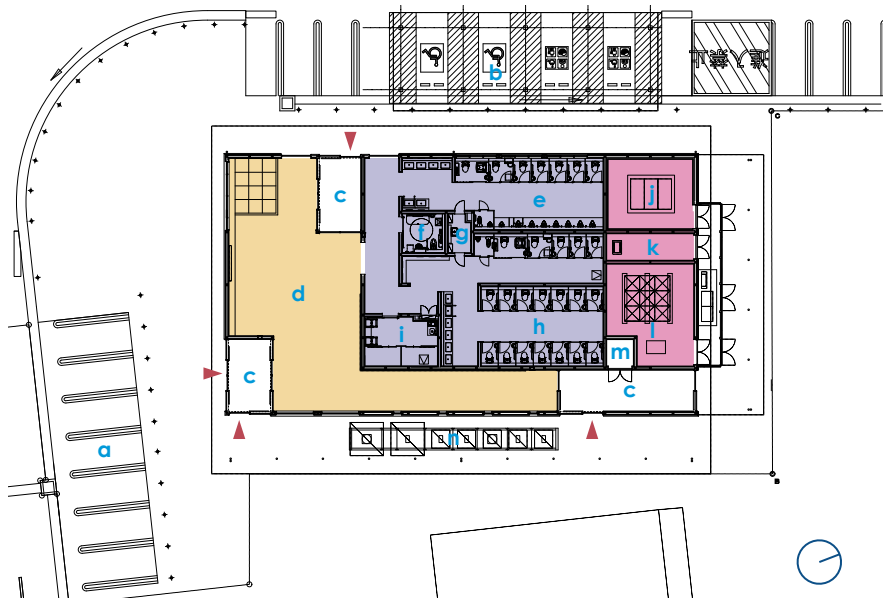


休憩室 北側



女性用トイレ

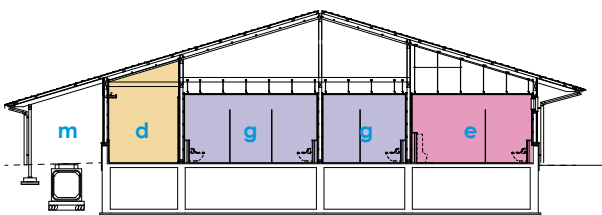
PLAN



1F PLAN S=1:500

- 休憩室
- トイレ関係諸室
- 設備室

- a. 車いす駐車場
- b. 国交省整備駐車場
- c. 風除室
- d. 休憩室
- e. 男性用W.C
- f. 多機能W.C
- g. 清掃庫
- h. 女性用W.C
- i. 授乳室
- j. 電気室
- k. サーバー防災備品庫
- l. 受水槽室
- m. 防災倉庫
- n. マンホールトイレ
- ▶ 出入口



SECTION PLAN S=1:400

CONCEPT

利用者へ配慮した配置とアクセス

本施設は「道の駅石鳥谷」に増築されたトイレ・情報提供施設で、南部杜氏の里という敷地の歴史的背景に調和する提案となっています。平面計画は休憩室、トイレ関係諸室、設備室の各利用者が交錯しないよう考慮しています。休憩室は畳小上りコーナーを設け、屋根勾配なりの直天上空間から力強く開放的な木造空間を感じる休憩しやすい場所を提供します。また、出入口は国道側、市道側、広場側の3か所で、周辺からの動線の交差点にそれぞれ配置することでアクセシビリティを確保しました。

まちと調和する立面計画

外装はモノトーンを基調に漆喰壁調の白壁と基壇のなまこ壁を採用し、酒蔵風の外観と調和させました。また敷地は豪雪地帯であるため、屋根は切妻とし屋根材は金属屋根横葺きとし雪止めを流れ方向に3か所設け落雪へ配慮しています。

DATA

敷地面積	11,156.65㎡
建築面積	708.75㎡
延床面積	527.00㎡
建ぺい率	8.4%(許容60%)
容積率	7.1%(許容200%)
構造・規模	木造 地上1階、直接基礎
最高高さ	6.220m
軒高	3.30m
天井高さ	2.7m
主なスパン	2.25m×3.75m
設計期間	2020.10~2022.02
工事期間	2022.05~2023.01

TOPICS

維持管理を意識した設備計画

設備配置は国道や既存施設からの水道、電気のルートが交錯しないよう西側に電気系諸室をまとめ、南側に給排水系ルートを設けました。また、北側の設備諸室・防災倉庫前には空地を確保し、機器のメンテナンスのスペースに活用します。



▶ <http://www.nissoken.co.jp>